

■中国：国家電網、2020年にEV充電事業への投資を拡大

中国送電最大手の国家電網有限公司は2020年4月14日、2020年に電気自動車（EV）充電インフラ事業へ合計27億元（約410億円）を投じて、7万8,000台の新規充電スタンドを整備すること明らかにした。また、同社はあわせて「2020年充電設備の開発計画」を発表しており、2020年末までに同社が運用する充電プラットフォームに接続する公共用充電スタンドを100万台とし、260万人のユーザー獲得を目標に掲げている。なお、国家電網は2019年末時点で、9万5,000台の充電スタンドを運営しており、加えて全国の公共用充電スタンド85%以上に相当する45万7,000台の充電スタンドが同社の充電プラットフォームに接続されている。